

平成 30 年度 海外展示会事業 Ambiente2019
キュレーション・ブース設計・施工管理業務 仕様書

一般財団法人伝統的工芸品産業振興協会

I. 基本的な考え方

近年、日本の伝統的工芸品は、製品自体からものづくりの在り方、歴史、技術など背景までを含めて海外からの注目が集まり、高い関心を寄せられています。

伝統的工芸品をより強く海外マーケットに向けてアピールする舞台として出展するアンビエンテにおいて、世界中から集う感度の高いバイヤーの五感を刺激するためには魅力的な出品物の選出はもちろん、展示ブース全体の魅力の創出が不可欠と考えます。

展示空間を一つのコンセプトのもとにまとめることで、ブース全体で伝統的工芸品のポジティブなイメージを発信し、多くのバイヤーの関心を誘い込み、より一層の需要拡大を狙うことを目的とします。

II. 契約期間

契約締結日から 2019 年 3 月末日

III. 業務の内容

アンビエンテ（会期：2019 年 2 月 8 日～12 日）において、一般財団法人伝統的工芸品産業振興協会（以下「当協会」という。）が出展するブースのキュレーション・設計・施工管理を行う。
日本の手技が生かせるコンセプト・プランニング、商品力のある出品物の選定、感度の高いインスタレーションを行うことができる才能豊かなキュレーターを起用する。

条 件 ※ただし出展ホール、面積ともに主催者（Messe Frankfurt GmbH）による審査によって決定する

- ・ ホールは 8.0 M55 (55.0 平米) 予定。
- ・ 主催者企画「トレンド」コーナーへの追加出品も想定。
- ・ ブース内出品者は 12 企業/事業者を想定。
- ・ 出品物は公募で募ったものの中から当協会が選定し、キュレーターとの協議の上、決定する。

1. 展示キュレーション・ブース設計（実施設計）・施工管理業務

（1）展示キュレーション・ブース設計（実施設計）業務

前段記載の「I. 基本的な考え方」を具現化するようなブース設計にすること。

世界中から極めて感度の高いバイヤーが集うため、来場者の五感を刺激し、商談が活発になる要素が含まれたブースコンセプトにすること。また出品物がよりよく表現できるような仕様とすること。

① コンセプト・プランニング（基本設計）

（ア）展示コンセプトの立案

（イ）基本デザイン立案、設計図書作成

（ウ）什器、備品、照明の提案

（エ）全体平面レイアウト図の作成

② インスタレーション

スペース展開・展示陳列方法の策定。前段記載の「基本的な考え方」を具現化するようなインスタレーションにすること。出品物がよりよく表現できるような仕様とすること。出品物の特徴によって必要なアレンジを加えること。

またキュレーターは設営時に現地渡航が可能であること。

③ 実施設計

- ・ 出展ホールは現時点での予定であるため、ブースロケーションやフロアの形の変更にも耐えうるデザインを提案すること。
- ・ 遠くからでも人目を引く工夫や仕掛けがあること。離れた場所から見ても、ブース全体が目立ち、集客効果のある空間デザインを構築すること。
- ・ 出品者の展示条件は、画一的なものにしないこと。各出品者の展示スペースは均一・平等である必要はない。
- ・ レイアウトには、全体のイメージを壊さない範囲で、ユティリティスペースやストックルームを設ける等、機能性、使いやすさ等を意識し、運営面の工夫を施すこと。
- ・ 当協会のロゴを使用すること。

※ 留意点

- ・ 受託者は当協会の求めに従い、随時、ブースデザインの変更・修正に応じること。受託者は応募時に提出するプレゼンテーション資料をベースに当協会と協議を行い、当協会が指定する期日までに最終的な実施設計図書を確定させる。
- ・ キュレーターは設営時に現地渡航が可能であること。

(2) 施工管理

① 業務内容

- (ア) 調達資材・物品、製作資材に関する現地施工会社への指示、助言
- (イ) 調達資材・物品、製作資材の検査、検収
- (ウ) 施工工程作成に関する現地施工会社への指示・管理
- (エ) ブース設営に際する全体監理、検収、報告
- (オ) 現地出張
- (カ) 展示物据付・機材調整等のサポート
- (キ) 展示品搬出入作業との調整

※ 留意点

- ・ 展示会前々日までにブースの施工・設営が完了し、前日に展示・装飾作業を行うことができるよう工程監理すること。
- ・ ブース設計（実施設計）・施工管理業務責任者は、設営時に現地への渡航が可能であること。

(3) 現地施工会社選定用の製作施工費予算書、設計図書、仕様書の作成

① 業務内容

- (ア) 現地施工会社選定用の製作施工費予算書、設計図書、仕様書の作成（英語）
- (イ) 現地施工会社選定にかかる設計図書、仕様書への質問に対する回答
- (ウ) 現地施工会社選定にかかる見積内容の確認
- (エ) 現地施工会社選定にかかる書類の審査（必要な場合のみ）

※受託者より提出された施工費予算書・設計図書および仕様書を基に施工会社を選定する。

2. 広報業務

(1) 出品物カタログデザイン

① 業務内容

- ・ カatalogのデザイン及び印刷物の作成。(2,000部を想定)
- ・ 以下の基本仕様を守ること。
 - (ア) 色：表紙、中面カラー（形式自由、4色）
 - (イ) 言語：英語、ドイツ語
 - (ウ) ブース全体デザインと統一感をもたせること。
 - (エ) 掲載する文字情報及び写真は出品者から取得し、取得したデータは全て当協会と共有する。出品物を撮影して掲載することも想定。

(2) その他

委託限度額内であれば、上記以外のブースに効果的に来場者を誘致するための提案を積極的に行うこと。
(例：ホール間通路に陳列ケースを設置する等)

3. 連絡・調整業務

- (1) 1～3に係わる当協会との連絡・調整
- (2) 出品者との連絡・調整
- (3) 主催者（Messe Frankfurt GmbH）との連絡・調整
- (4) 現地施工会社、その他関係業者との連絡・調整

V. 納品物

1. コンセプトペーパー（上述Ⅲ. 1. (1) ①）
2. 実施計画（業務工程表含む）（上述Ⅲ. 1. (1) ③）
3. 基本設計および実施設計（上述Ⅲ. 1. (1) ①・③）
4. 現地施工会社選定用の製作施工費予算書、設計図書、仕様書（上述Ⅲ. 1. (3)）
5. 出品者カタログ、同デザイン画（上述Ⅲ. 2. (1)）
6. 実施報告書
7. その他、当協会が指定するもの

※上述1～7すべての提出物に関して、当協会が指定した期日までに、電子媒体（最終版）を当協会へ提出すること。

VI. 業務遂行上の留意点

1. 個人情報の取り扱いに十分留意し、情報漏洩が生じないように管理すること。
2. 本業務遂行にあたり、当協会の承認を得た業務工程管理表に定めた納期を守ること。
3. 主催者（Messe Frankfurt GmbH）のレギュレーション、現地法令を遵守して業務を行うこと。
4. 受託者は当協会の求めに従い、随時修正・変更に応じること。
5. 本委託業務に関する打ち合わせは、原則として当協会で行い、交通費等は受託者が負担すること。

以上